



国土交通省道路局長 殿

阿 施 第 3 0 号
平成19年 5 月 1 日

山口県阿武郡阿武町

阿武町長 中 村 秀 明



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

平素より、円滑な道路交通網の整備、維持管理にご尽力いただいておりますことに
対し、厚く感謝を申し上げます。

さて、本町は山口県の北浦地区に位置した中山間地域であり、公共交通機関が未整
備でありますので、自家用車に頼るほか外出の手立てが無いのが現状で、道路交通網
の整備は喫緊の課題であろうと考えております。

そうした中、今年3月に発生しました能登半島地震やゲリラ的に発生する集中豪雨
等に起因する災害に備え、災害に強い非難道路の確保は、安心安全な住民生活の確保
に必要な不可欠な要素であるとともに、山陰地域には未整備であります高規格道路の整
備により、産業発展にも寄与できるものと考えております。

また、通行車両の大型化に伴い幹線道路沿いの住民にとって、騒音・振動の問題は
不満の要因となっており、集落内を走る幹線道路については、騒音の発生を抑えるこ
とが可能な透水性舗装への改修も必要になってくるものと考えられますので、今後は
是非検討していただきたい事項として、要望いたします。

次に、国道に接続する地方道の交差点改良について、町との協議によりその実施方
法をご検討頂くことを要望いたします。

このようなことをふまえ、道路特定財源の見直しがされる中、道路整備及び維持に
かかる財源の確保につきましては、ご配慮いただきますようお願いいたします。